

伊豆大島で座礁した自動車運搬船の火災について（第2報）

平成14年11月26日 18:30現在
総務省消防庁特殊災害室

1 発生日時

出火日時：平成14年11月26日（火）調査中

覚知日時：平成14年11月26日（火）5時26分（海上保安庁覚知118番）
5時32分（大島町役場覚知）

2 発生場所

東京都伊豆大島波浮・竜崎付近

船名 ファルヨーロッパ（HUAL EUROPE）

総トン数 56,835トン

船舶所有者 LEIF HOEGH&CO ASA（ノルウェー）

運航会社 HUAL AS（ノルウェー）

船籍 パハマ

3 火災概要

11月26日、（海上保安庁5時26分覚知）伊豆大島波浮港付近に乗り上げている自動車運搬船から出火し、日没まで船体は延焼中で、島への延焼はないが時折、煙が島の方へ流れる状況。船体は中央部から左舷側に折れ曲がった状態で左舷側に傾斜している。

なお、この運搬船は、10月1日、台風21号接近に伴い大島沖に避泊していたが、座礁し搭載燃料（A重油83トン、C重油1,307トン、潤滑油48トン）が流出（流出量は不明）、油の抜き取り等の作業を行っていたが、11月24日から荒天のため作業は中止していた。（残油は、44klと推定。）

4 被害状況

人的被害 死傷者 無し

物的被害 調査中

5 出火原因

調査中

6 対応状況

消防庁

11/26 08:30 NHKニュースにより覚知。情報収集活動

15:00 東京消防庁のヘリテレによる映像を受信

東京都 06:05 町役場から第1報受信

07:00 東京都大島支庁第1次非常配備体制

東京消防庁

11:05 頃 情報収集のため特殊災害課長以下4名が、ヘリで大島町に向け出発

16:08 頃 情報収集要員増強のため特殊災害課係長以下3名が、ヘリで大島町に向け出発

15:55 情報収集班と大島町との協議により要請がありたい対応できるように準備体制を整えたが、日没のため明日の状況により判断することとした。

大島町

11/26 05:32 町役場に住民から通報

(大型貨物船座礁事故対策本部(10月4日設置)が引き続き火災の対応あたる)

0625 避難のため出張所を開設

消防団による陸上への延焼警戒実施

16:00 大型貨物船座礁事故対策会議(東京都、大島町、消防、警察、海上保安庁、漁港保険会社)実施、今後の対応については、明日以降判断する。

海上保安庁

巡視船艇4隻、航空機2機及び機動隊4名により、浮流油調査、流出油防除作業及び警戒監視等実施

巡視船艇4隻により警戒監視等実施中

船主

地元手配の地元漁船30隻により、流出油の防除作業を実施

海上災害防止センターと契約を締結し、同センター所属消防船「きよたき」が15:25から16:30まで放水活動を実施したが波が高いため接近できず効果がなかった。日没のため波浮港にて待機、夜明けから放水活動を実施する予定。

7 住民の避難の状況

付近住民11世帯21人が大島町波浮出張所に自主避難(10時55分現在)

付近住民21世帯33名が大島町波浮出張所に自主避難(16時30分現在)